

サロンにご参加の皆様へ

、安症し命ねこ月ま等なをワ日
 れだ軽下は兼、3いい念るなる
 さまや低にをに、て洗残ざ効れ
 除、状の時性更はれ手、せ有ま。
 解が症力、原。波わいり止と集う。
 がた無疫し病す2言があ休薬てよ
 言しは免こと第とうが面療しし
 宣まナや起力”ナい、要当治心ま
 態り口者き染スロ強け必はな安り
 事いコ齡引感ルコ手避るンかが張
 急ま型高をいイ型りをす口確皆頑
 緊て新、炎強ウ新よ密活サ。てて
 てっ。り肺“なる波三生いすれし
 い戻んがのいかれ1、て多まさ意
 於がせ広症なたさ第はっのい発注
 に常まで重ねた想たちも者思開に
 県日き間はかし予ったを齡とが分
 のとでのにいたにま私感高いン十
 くっは人人奪え冬始。張らなチで
 多や心のたを備のにす緊が得クま

副会長 サロン担当
 黒澤 一美